

実現できるか否かわかりませんが・・・

たこの木連続講座実行委員募集のお知らせ！！

日々様々なことが起こっているたこの木周辺。ここ数年は事柄に追われるばかりの日々。事柄に追われると煮詰まるし、出口の見えない状況に鬱々となってしまう。そこで、広く様々な人と考える機会を持ちたいと思い、実行委員会形式で『たこの木連続講座』を企画したいと考えました。下記内容で実行委員を募集します。ぜひお力を貸してください！！

【募集要項】

- ・ 応募締切：9月4日（金） ※必要な人が集まらない場合は、講座を見送ります。
締め切り後、ご応募いただいた方に開催の可否をご連絡します。
- ・ 応募方法：takonoki@dream.jp宛にメール。
件名に、『実行委員応募』と記入
本文に、氏名・メールアドレス・電話番号・住所・自己紹介・応募の動機を記入
- ・ 期間：2020年9月～連続講座終了後1ヶ月（概ね1年程度）
- ・ 実行委員会開催方法：原則ZOOMを利用（利用できない方はご相談を）
（連続講座の形式；ZOOMを活用し、使えない人は会場に集まる）
- ・ 謝礼：金品はありません。あるのは新たな出会い
- ・ 求める人：講座の企画と運営・情宣・ZOOMを使っての講座開催の技術他
※いずれかの力を出し合い、いろんな人とともに取り組める方。

【テーマ】

総合テーマ『尊厳死の前に尊厳ある生を』

各回のテーマ

- ① 医療と介助と当事者の自立生活にまつわる話
- ② 意思決定にまつわる話
- ③ 教育にまつわる話
- ④ ヘルパー制度と事業所派遣にまつわる話
- ⑤ 行動障害と評される人たちをめぐる話

【趣旨】

近年、「死」と「尊厳」という言葉に用い、極端な議論があふれています。しかし、本来は「死」は結果でしかなく、その手前にある「人々の暮らし」と「人と人の関係」という日常を考える必要があると考えます、各々の暮らしの中にある「尊厳ある暮らし」「尊厳ある生」は、「あたりまえの暮らしがあたりまえでない人の存在」「あたりまえでない人の暮らしと支援」を知ることから個々の「尊厳ある生」が見えてくるように思います。

連続講座では、医療・介助・暮らし・意思決定・教育・制度そして、人と人との関係の中にある様々な課題について、ともに学んでいきたいと考えています。

【実行委員になられる方へ】

先に挙げた各回のテーマに沿っていけば、その中身については皆さんと協議しながら築いていきたいと考えています。各回の方向性や講師選定並びに講師依頼や呼び掛け文の作成等について、皆さんと企画を練っていきたくて考えています。尚、今回呼びかける実行委員は連続講座全体について関わっていただける方ですが、各回の内どれか一つのみに関わりたいという方がいましたら、お声掛けください。

詳細については何も固まっていません。掲げた内容も委員会の中で大きく変わることもありだと思えます。とりあえず呼びかけのたたき台的に上げました。よって、実行委員となられる方たちとともに企画し、多くの方と講座を作っていければと願っています。

【たこの木の事情】

この企画をたこの木スタッフ会議で提案した際、「元気あるなあ～」と言われてしまいました。それは、日々に追われる中、「連続講座を企画運営する余裕なんてない」という声です。確かに私自身も「そんな元気もなければ、余裕もない」というのが正直なところです。

でも日々の活動の中で煮詰まる様々な状況や課題。「元気があるからではなく、元気をもらうために開きたい」と思っています。

本来はたこの木のスタッフが企画し講座への参加を呼び掛けていくところでしょうが、今回はまず、講座の企画から呼びかけ進めていきたいと考えています。単純に言えば「たこの木は単に呼びかけるだけ」「ぜひみなさんの力で連続講座を開催してください」程のノリです。

そんななんとも無責任で情けない呼びかけなので誰も応えてもらえないかも・・・。

その場合、今のたこの木のスタッフに連続講座を開くだけのエネルギーはありません。余裕もありません。なので別の機会としたいと思えます。でも、講座の必要性はひしひしと感じています。又、講座を開いて欲しいという声もあります。なので「ダメもと」での呼びかけ。「思ったことは、とりあえず言葉にしてみる」という呼びかけです。

そして、昨今広まりつつあるZOOMなるアイテムを使えば、遠くの人も実行委員として参加できる。講座も広く参加してもらえるとという事で、ZOOMを活用した実行委員会と連続講座にしていきたいと考えています。(私自身ZOOMなるものをほとんど理解していません)

地域や担う事柄や状況や経験が異なれば、自ずと発想も展開も違ってきます。互いに異なる者が集まり、各々が抱えている課題と異なるものをもって解決を図ったり新たなヒントを得たりできればと願います。なので、多摩に限らず全国からの応募をお待ちしています。

又、連続講座を開く会場確保がコロナの状況下で難しい面があるため、講座自体もZOOMを活用し開きたいと考えています。とは言え、その方面にはまったく疎いので、技術をお持ちの方やすでにZOOMを活用して展開されている方の応募もお待ちしています。

前向きなのか後ろ向きなのかわからない呼びかけですが、是非お力を貸してください。又、「こんな方法なら参加できるかも」という方は、お気軽にお問い合わせください。